

環境イノベータコース（2022年度入学者）

【サティフィケート名称】

「環境イノベータ(Environmental Innovator)」

【サティフィケート修得要件】

各科目区分の最低単位数を満たし、修士(政策・メディア)の学位を取得すること

科目区分	科目名	履修区分	最低単位数
基礎科目	環境測定演習、地域創造演習、環境科学技術・政策特論、環境情報システム構築法	選択必修	6単位
	概念構築(EG1)、概念構築(EG2)、概念構築(ヒューマンセキュリティ)	選択必修	
	先端研究(EG1)、先端研究(EG2)、先端研究(社会理論と開発)、先端研究(アジア途上地域)	選択必修	
共通科目	フィールドワーク(環境フィールドワーク、環境デザイン・フィールド・ワークショップ、フィールドワーク A/B/C/D)	選択必修	14単位
	インターンシップ(インターンシップ A/B) 環境デザイン特別演習 1/2/3 (各4)	選択必修	
	アカデミックプロジェクト(1)	每学期必修	
	修士研究会	每学期必修	
	修士論文 1(1)・修士論文 2(1)もしくは非修論オプション	必修	
専門科目	環境デザイン系 応用環境デザイン(建築とランドスケープのデザイン)(4)、 応用環境デザイン(都市環境のデザイン)(4)、 応用環境デザイン(グリーン・アーキテクチャ・デザイン)(4)、 応用環境デザイン(総合)(4)、 ランドスケープデザイン、都市デザイン論、環境の変遷、 環境空間論、建築技術論、建築構成論、建築環境制御論、 安全環境論、サステナブル建築・都市特論、都市空間の構成、 環境科学技術・政策特論	選択	14単位
	環境政策系 先端研究(社会理論と開発)、デジタルアース論、空間モデリング特論、 宇宙法、ポリシーマネジメント(開発とヒューマンセキュリティ)、 開発とローカリズム、生物多様性科学特論、地球環境政策、 持続的開発のためのアジア・太平洋イニシアティブ、 Environmental Law and Economy、地球環境資源学、都市政策、 概念構築(ヒューマンセキュリティ)、地球環境法、空間分析(4)、 大規模環境システム構築法、環境情報システム構築法		
	環境ビジネス系 環境ビジネスデザイン論、低炭素社会デザイン演習1(4)、 低炭素社会デザイン演習2(4)、低炭素社会設計論、エネルギー環境論、 環境技術システム論、地球環境技術論、エネルギー政策分析、 International Environmental Problems、環境化学特論、 大気環境科学、Environmental Economic Policy、 グローバル環境政策特論		
	社会起業系 先端研究(ケースメソッド)、社会起業とイノベーション、 個益公益のデザイン 1/2、ソーシャルファイナンス、 ソーシャルビジネスの商品開発とプロモーション、 社会イノベーションとデザイン、 ポリシーマネジメント(政策形成とソーシャルイノベーション)、 ベンチャー経営論、行政組織の経営、経営戦略特論、地域情報化論、 ファミリービジネス論		

- *1 選択必修は、それぞれの科目群から最低 1 科目の単位取得が必要です。
- *2 専門科目 14 単位は環境デザイン系、環境政策系、環境ビジネス系、社会起業系の制約はありません。
- *3 「概念構築(ヒューマンセキュリティ)」、「先端研究(社会理論と開発)」、「環境科学技術・政策特論」、「環境情報システム構築法」は、基礎科目または専門科目いずれか一方の分野でサティフィケート要件として認定できます。ただし、両方の分野で認定(ダブルカウント)はできません。
- *4 専門科目の環境政策系にある「空間分析」は、総合政策学部・環境情報学部設置の科目です。

【関連プロジェクト科目】

EIコース担当者の教員がリーダーまたはメンバーとして担当をしているアカデミックプロジェクト